



橋北小学校  
学校だより  
No.6

令和6年7月1日

## 熱中症事故防止について

まだ6月なのに「気温30度以上の真夏日」「気温35度以上の猛暑日」といったニュースも聞かれます。年々夏の暑さが厳しくなっており、「例年通り」というわけにはいかなくなっています。先日、市教委から「学校教育活動における熱中症事故防止について」の文書が届き、保護者の皆さんにお知らせするよう、以下のとおり通知が来ましたので、お伝えさせていただきます。

### 【熱中症特別警戒アラート】が発表された場合（翌日休校）

#### 1 『熱中症特別警戒アラート』発表時（県内全ての観測地点で暑さ指数（WBGT）の最高値が35以上になると予想）が発表された場合）の本市の対応

- (1)市内全公立小中学校を、発表の翌日「臨時休校」とする。  
・タブレット等を活用するなどして、学習機会の確保に努める。
- (2)熱中症特別警戒アラート発表地域内で実施する校外学習等の各種行事については、中止・延期とする。
- (3)夏季休業中の部活動は中止とする。
- (4)部活動における各種大会の参加や他団体が主催する行事等については、主催者の指示・判断に従う。  
・実施等の判断は、主催者が参加者の安全確保などを考慮して行うことになるが、学校からも主催者に対して情報収集に努め、全ての行程において安全が確保されていることを確認し、主催者の指示・判断をふまえて対応する。

#### 2 『熱中症特別警戒アラート』発表時の周知方法

- (1)【学校へ】 情報が入り次第、学校掲示板やメール等にて通知する。
- (2)【保護者へ】 教育委員会より Home & School にて通知する。

### 【その他】「学校における熱中症予防対策マニュアル（R6.4月）」に記載されていない内容

#### ○当日に「WBGT値が35以上となった場合」の対応【新規対応の目安】

- (1)四日市市の観測地点で、WBGT値35以上が観測された場合には、教育委員会より学校掲示板にて通知する。その場合は、必ず冷房の効いた場所で活動を行う。また、下校時間をずらしたり、緊急時引き渡しを行ったりするなど、児童生徒の下校時の安全にも十分注意する。
- (2)活動場所での実測で、熱中症事故が発生する危険があると判断した場合も、(1)と同様の対応を行う。

#### ○「WBGT値が33以上となった場合」の対応【新規対応の目安】

「熱中症警戒アラート」（県内いずれかの観測地点で暑さ指数（WBGT）の最高値が33以上になると予想）が発表された場合や、活動場所での実測でWBGT値が33以上となった場合は、運動以外の活動においても活動場所や活動内容の変更、または中止・延期を検討する。

以上のとおり、熱中症特別警戒アラートが発表された翌日は、臨時休校（タブレットの活用等、学習の進め方はその時にご連絡します）。また在校中に WBGT 値が35以上になった場合は、児童の安全を第一に下校時間の変更や緊急引き渡し等を行います。事前に教育委員会や学校から Home & School 等でお知らせしますので、ご注意下さい。

## 花いっぱい活動



6月27日(木)に花いっぱい活動が実施されました。橋北地区は、1年を通して花いっぱいの素敵な町です。今年は地域の方から4つの花壇を分けていただき、全校児童と保護者・地域が一緒になって花の苗を植えました。たくさんの保護者・地域の方にご協力いただいたおかげで、スムーズに進み、素敵な花壇ができました。ありがとうございました。



## 社会見学 (3・4年)



6月20日、3年生の社会見学がありました。四日市港ポートビル「うみてらす14」と水沢茶農協、茶業振興センターで学習しました。うみテラス14では、四日市港の歴史や現在の港の様子について、ナビゲーションシアターやガイドさんの解説を聞いて学ぶことができました。シドニー港公園でお弁当を食べた後は、バスに乗って一気に四日市市の東(霞ふ頭)から西(水沢地区)に移動しました。水沢地区に広がる茶畑やたくさんの防霜ファンに驚いている子もいました。今は二番茶を刈り取る時期で、刈り取り前と刈り取り後のお茶の木(茶畑)の様子、生産日本一のかぶせ茶の様子も実際に見ることができました。茶農協ではお茶を新鮮な状態で保管しておくための大きな冷蔵庫があり、その中に入れていただき冷気を体感しました。子どもたちは、学習したことや大切だと思うものをタブレット端末のカメラ機能を使って記録していました。



また、6月24日は4年生の社会見学がありました。日永浄化センターと四日市市クリーンセンターで学習しました。日永浄化センターでは、わたしたちの生活から出る下水が、どうやってきれいな水に処理され川や海に戻されるのか、実際に見学し学習しました。四日市市クリーンセンターでは、わたしたちの生活によって出されるごみが、どうなるのか、さらにわたしたちが気をつけなければいけないことは何か、についてしっかりと学ぶことができました。子どもたちは5月下旬にパッカー車でごみの収集作業をして下さっている方々に橋北小学校へお越しいただき、たくさんの質問に答えてもらっています。今回のクリーンセンターでの学習で、さらに深い学びの時間を過ごすことができました。



←  
5  
月  
2  
3  
日

